



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成20年2月1日

上場会社名 株式会社鶴弥 上場取引所 東証・名証第2部
 コード番号 5386 URL <http://www.try110.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴見 栄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 稲垣 富定 TEL (0569) 29-7311

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	9,318	△2.3	540	△39.1	486	△43.0	267	△44.9
19年3月期第3四半期	9,539	△0.1	887	△1.4	852	△0.7	484	42.0
19年3月期	12,133	—	1,092	—	1,022	—	350	—

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	34	42	—	—
19年3月期第3四半期	69	62	—	—
19年3月期	49	71	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	20,871	9,166	43.9	1,181	64
19年3月期第3四半期	20,091	8,556	42.6	1,229	72
19年3月期	21,113	9,062	42.9	1,168	25

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	547	△1,154	490	1,380
19年3月期第3四半期	1,915	△1,015	△415	1,365
19年3月期	2,025	△1,363	△44	1,497

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
19年 3 月期	7 円 50 銭	7 円 50 銭	15 円 00 銭
20年 3 月期	10 円 00 銭	—	20 円 00 銭
20年 3 月期 (予想)	—	10 円 00 銭	

(注) 平成20年 3 月期 中間期配当金の内訳 記念配当 2円 50銭

(予想) 決算期配当金の内訳 記念配当 2円 50銭

3. 平成20年 3 月期の業績予想 (平成19年 4 月 1 日 ～ 平成20年 3 月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	12,271	1.1	695	△36.3	529	△48.2	257	△26.6	33	13

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績（非連結）の進捗状況に関する定性的情報

当第 3 四半期における当業界は、需要動向に直結する戸建の住宅需要が前年対比大幅に減少する中、燃料費を始めとする資材関連価格の上昇によるコストアップ要因が企業収益を圧迫し、景況は悪化の方向に向かい倒産・廃業に追い込まれる同業者も出始め、業界は再編に向かうことが現実のものとなってまいりました。

このような情勢下当社は、大幅な住宅着工戸数の減少の影響により出荷が停滞し、売上高が前年実績を下回り、燃料費の高騰・販売不振による工場稼働率の低下・阿久比第 3 ライン稼働に伴う初期費用等のコストアップ要因により、売上総利益率が前年同期比 2.4 ポイント低下した事が大きく影響し併せて丸福支店開設に伴う販売費及び一般管理費並びに営業外費用の増加もありました。

この結果、売上高は 9,318 百万円（前年同期比 2.3% 減）、営業利益は 540 百万円（前年同期比 39.1% 減）、経常利益は 486 百万円（前年同期比 43.0% 減）、第 3 四半期純利益は 267 百万円（前年同期比 44.9% 減）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末における総資産は、前年同四半期末に比べて 780 百万円増加して 20,871 百万円となりました。

増加の主たる要因は、阿久比第 3 ラインが新設稼働したことに伴い有形固定資産が 950 百万円増加したことによるものです。

純資産は、610 百万円増加し 9,166 百万円となりました。この結果、自己資本比率は 43.9% となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は 547 百万円となり、投資活動においては、1,154 百万円の資金を使用いたしました。財務活動により獲得した資金は 490 百万円となりました。これらの結果、現金及び現金同等物の当第 3 四半期末の残高は 1,380 百万円となり前事業年度末に比べて 117 百万円減少いたしました。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第 3 四半期の業績はほぼ予定通りに推移しており、現時点におきましては、燃料費の価格推移に不確定要素はあるものの平成 19 年 11 月 8 日に公表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

たな卸資産の計上基準・・・製品・商品については、実地たな卸は行わず、帳簿たな卸によっております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

車両運搬具以外の有形固定資産の減価償却方法について、当中間会計期間より定率法（ただし平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（附属設備を除く）については定額法）から改正後の法人税法に規定する定額法へ変更しております。当社製品には急速な技術革新は見込まれておらず、有形固定資産の使用期間にわたって粘土瓦という同一製品を長期安定的に生産・販売しており、また、有形固定資産も長期間にわたり取得当初から安定的に稼働しており、かつ、設備維持更新費用も経年とともに逓増していないことから、設備投資の効果は長期にわたり平均的かつ安定的に発現しております。このため、当中間会計期間における大型の設備投資により取得した有形固定資産について、これらの実態を反映した減価償却の方法として改正後の法人税法に基づく定額法を採用しております。また、既存（平成 19 年 3 月 31 日以前取得）の有形固定資産についても当中間会計期間における大型設備投資により取得した有形固定資産とその資産種類及び内容はほぼ同一であることから、その減価償却の方法を実態に合わせて定額法へ変更しております。したがって、これらの変更は、長期安定的な業態により適合した減価償却の方法とすることにより、費用と収益の合理的な対応を図るためのものであります。

なお、平成 19 年度法人税法改正に伴い、車両運搬具については改正後の法人税法に規定する定率法を採用しております。

これらにより、従来の方によった場合と比較して、減価償却費は 259,810 千円（既存の有形固定資産に係わる減価償却費は 111,591 千円）減少し、営業利益は 235,888 千円、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ 235,888 千円増加しております。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,377,131	1,392,112	14,980	1.1	1,509,795
2. 受取手形	1,452,828	416,919	△1,035,908	△71.3	1,412,421
3. 売掛金	1,318,789	1,191,449	△127,339	△9.7	1,292,500
4. たな卸資産	1,618,162	2,808,705	1,190,543	73.6	2,094,523
5. 繰延税金資産	61,458	35,485	△25,973	△42.3	135,969
6. その他	45,440	114,427	68,986	151.8	48,962
貸倒引当金	△97,516	△69,936	27,579	△28.3	△78,219
流動資産合計	5,776,294	5,889,163	112,868	2.0	6,415,952
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物	1,530,161	2,054,245	524,083	34.3	1,515,433
(2) 機械及び装置	1,408,864	2,437,283	1,028,419	73.0	1,354,775
(3) 土地	9,163,376	9,163,376	—	—	9,163,376
(4) 建設仮勘定	804,693	25,104	△779,588	△96.9	1,403,062
(5) その他	420,653	597,889	177,236	42.1	524,953
有形固定資産合計	13,327,748	14,277,899	950,151	7.1	13,961,601
2. 無形固定資産	27,417	20,424	△6,993	△25.5	25,675
3. 投資その他の資産					
(1) 繰延税金資産	358,832	193,149	△165,683	△46.2	123,265
(2) その他	905,257	717,255	△188,001	△20.8	808,251
貸倒引当金	△303,865	△226,144	77,720	△25.6	△221,619
投資その他の資産 合計	960,224	684,260	△275,964	△28.7	709,897
固定資産合計	14,315,391	14,982,584	667,193	4.7	14,697,174
資産合計	20,091,686	20,871,748	780,062	3.9	21,113,126

科目	前年同四半期末 (平成19年 3 月期 第 3 四半期末)	当四半期末 (平成20年 3 月期 第 3 四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年 3 月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形	2,394,047	2,464,361	70,313	2.9	2,600,482
2. 買掛金	529,118	507,820	△21,297	△4.0	565,406
3. 短期借入金	5,450,000	5,300,000	△150,000	△2.8	5,300,000
4. 1 年以内返済予定 の長期借入金	692,000	509,000	△183,000	△26.5	692,000
5. 未払費用	479,880	450,741	△29,138	△6.1	486,398
6. 未払法人税等	106,367	25,131	△81,235	△76.4	231,401
7. 賞与引当金	48,474	49,927	1,453	3.0	202,136
8. 役員賞与引当金	11,370	—	△11,370	△100.0	23,540
9. 設備関係支払手 形	346,484	315,455	△31,028	△9.0	630,746
10. その他	276,577	176,799	△99,777	△36.1	224,463
流動負債合計	10,334,319	9,799,238	△535,080	△5.2	10,956,574
II 固定負債					
1. 長期借入金	514,000	1,205,000	691,000	134.4	399,000
2. 退職給付引当金	69,983	64,718	△5,265	△7.5	69,903
3. 役員退職慰労引当 金	616,375	627,784	11,409	1.9	619,724
4. その他	1,000	8,164	7,164	716.4	5,000
固定負債合計	1,201,358	1,905,666	704,307	58.6	1,093,627
負債合計	11,535,678	11,704,905	169,226	1.5	12,050,201
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,817,350	2,144,134	326,784	18.0	2,144,134
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金	2,640,350	2,967,134	326,784	12.4	2,967,134
(2) その他資本剰余 金	57	57	—	—	57
資本剰余金合計	2,640,407	2,967,191	326,784	12.4	2,967,191
3. 利益剰余金					
(1) 利益準備金	110,163	110,163	—	—	110,163
(2) その他利益剰余 金	3,873,420	3,870,455	△2,965	△0.1	3,739,163
利益剰余金合計	3,983,584	3,980,619	△2,965	△0.1	3,849,327
4. 自己株式	△5,703	△5,703	—	—	△5,703
株主資本合計	8,435,638	9,086,240	650,602	7.7	8,954,949

科目	前年同四半期末 (平成19年 3 月期 第 3 四半期末)	当四半期末 (平成20年 3 月期 第 3 四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年 3 月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
Ⅱ 評価・換算差額等					
その他有価証券評価 差額金	120,369	80,602	△39,767	△33.0	107,975
評価・換算差額等 合計	120,369	80,602	△39,767	△33.0	107,975
純資産合計	8,556,007	9,166,843	610,835	7.1	9,062,924
負債、純資産合計	20,091,686	20,871,748	780,062	3.9	21,113,126

(2) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額 (千円)
I 売上高	9,539,163	9,318,269	△220,894	△2.3	12,133,039
II 売上原価	7,074,885	7,137,819	62,934	0.9	9,051,902
売上総利益	2,464,278	2,180,449	△283,829	△11.5	3,081,137
III 販売費及び一般管理費	1,576,572	1,639,682	63,109	4.0	1,988,487
営業利益	887,705	540,766	△346,938	△39.1	1,092,649
IV 営業外収益	31,094	50,696	19,601	63.0	42,181
1. 受取利息及び配当金	7,527	8,623	1,095	14.6	8,818
2. その他営業外収益	23,567	42,072	18,505	78.5	33,362
V 営業外費用	65,970	105,144	39,173	59.4	111,909
1. 支払利息	49,201	65,327	16,125	32.8	66,351
2. その他営業外費用	16,768	39,816	23,048	137.4	45,557
経常利益	852,829	486,318	△366,510	△43.0	1,022,921
VI 特別利益	81	5,023	4,942	—	3,081
1. 固定資産売却益	81	1,265	1,184	—	81
2. 貸倒引当金戻入	—	3,758	3,758	—	3,000
VII 特別損失	7,096	16,932	9,835	138.6	26,685
1. 固定資産除売却損	3,053	10,186	7,133	233.6	4,574
2. 訴訟関連費用	927	4,932	4,005	432.1	5,660
3. その他特別損失	3,116	1,813	△1,303	△41.8	16,449
税引前四半期(当期)純利益	845,813	474,409	△371,404	△43.9	999,317
法人税、住民税及び事業税	323,597	120,653	△202,944	△62.7	441,907
法人税等調整額	37,854	86,704	48,850	129.1	207,304
四半期(当期)純利益	484,362	267,051	△217,310	△44.9	350,105

(3) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期 (当期) 純利益	845,813	474,409	999,317
減価償却費	429,205	465,707	581,802
貸倒引当金の増減額 (減少: △)	44,949	△3,758	△56,592
退職給付引当金の増減額 (減少: △)	△792	△5,184	△873
役員退職慰労引当金の 増減額 (減少: △)	△25,317	8,060	△21,968
賞与引当金の増減額 (減少: △)	△127,268	△152,209	26,394
役員賞与引当金の増減額 (減少: △)	11,370	△23,540	23,540
受取利息及び受取配当金	△7,527	△8,623	△8,818
株式交付費	—	—	12,192
支払利息	49,201	65,327	66,351
売上債権の増減額 (増加: △)	△333,818	226,719	333,040
たな卸資産の増減額 (増加: △)	△377,737	△714,182	△854,099
仕入債務の増減額 (減少: △)	677,978	△193,706	920,700
割引手形の増減額 (減少: △)	1,107,853	859,613	456,055
役員賞与の支払額	△21,560	—	△21,560
その他	158,723	△73,830	99,475
小計	2,431,074	924,802	2,554,958
利息及び配当金の受取額	7,475	8,549	8,764
利息の支払額	△53,771	△66,776	△64,007
法人税等の支払額	△469,331	△319,511	△474,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,915,447	547,064	2,025,281

	前年同四半期 (平成19年 3 月期 第 3 四半期)	当四半期 (平成20年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 前期 (平成19年 3 月期)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	—	—	△12, 000
定期預金の払戻による収入	—	—	12, 000
有形固定資産の取得による支出	△934, 824	△1, 157, 264	△1, 375, 374
有形固定資産の売却による収入	221	3, 185	221
無形固定資産の取得による支出	△527	△2, 391	△1, 247
投資有価証券の取得による支出	—	△1, 000	—
貸付けによる支出	△102, 397	△19, 600	△102, 397
貸付金の回収による収入	21, 701	22, 204	115, 269
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1, 015, 827	△1, 154, 866	△1, 363, 528
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額 (減少: △)	150, 000	—	—
長期借入れによる収入	—	1, 100, 000	100, 000
長期借入金の返済による支出	△467, 000	△477, 000	△682, 000
株式の発行による収入	—	—	641, 375
配当金の支払額	△98, 440	△132, 880	△104, 284
財務活動によるキャッシュ・フロー	△415, 440	490, 119	△44, 908
IV 現金及び現金同等物の増加額 (減少: △)	484, 180	△117, 683	616, 844
V 現金及び現金同等物の期首残高	880, 950	1, 497, 795	880, 950
VI 現金及び現金同等物の期末残高	1, 365, 131	1, 380, 112	1, 497, 795

(4) 生産受注及び販売の状況

① 生産実績

(単位：千円)

区 分	前年同四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	当四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	前期 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
J 形 瓦	2,482,341	2,329,729	3,151,971
F 形 瓦	5,637,484	5,969,594	7,422,322
M 形 瓦	565,293	566,091	743,972
合 計	8,685,119	8,865,414	11,318,267

(注) 金額表示は平均売価によっております。

② 受注状況

当社は受注見込みによる生産方式をとっておりますので、該当事項はありません。

③ 販売実績

(単位：千円)

区 分		前年同四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		当四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)		前期 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
品目別		販売金額	構成比 (%)	販売金額	構成比 (%)	販売金額	構成比 (%)
製 品	J 形 瓦	2,396,117	25.1	2,504,078	26.9	3,063,598	25.2
	F 形 瓦	5,834,893	61.2	5,461,826	58.6	7,354,639	60.6
	M 形 瓦	637,445	6.7	615,204	6.6	831,879	6.9
商 品	そ の 他	480,283	5.0	568,596	6.1	635,926	5.3
工 事 売 上		190,422	2.0	168,562	1.8	246,995	2.0
合 計		9,539,163	100.0	9,318,269	100.0	12,133,039	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。